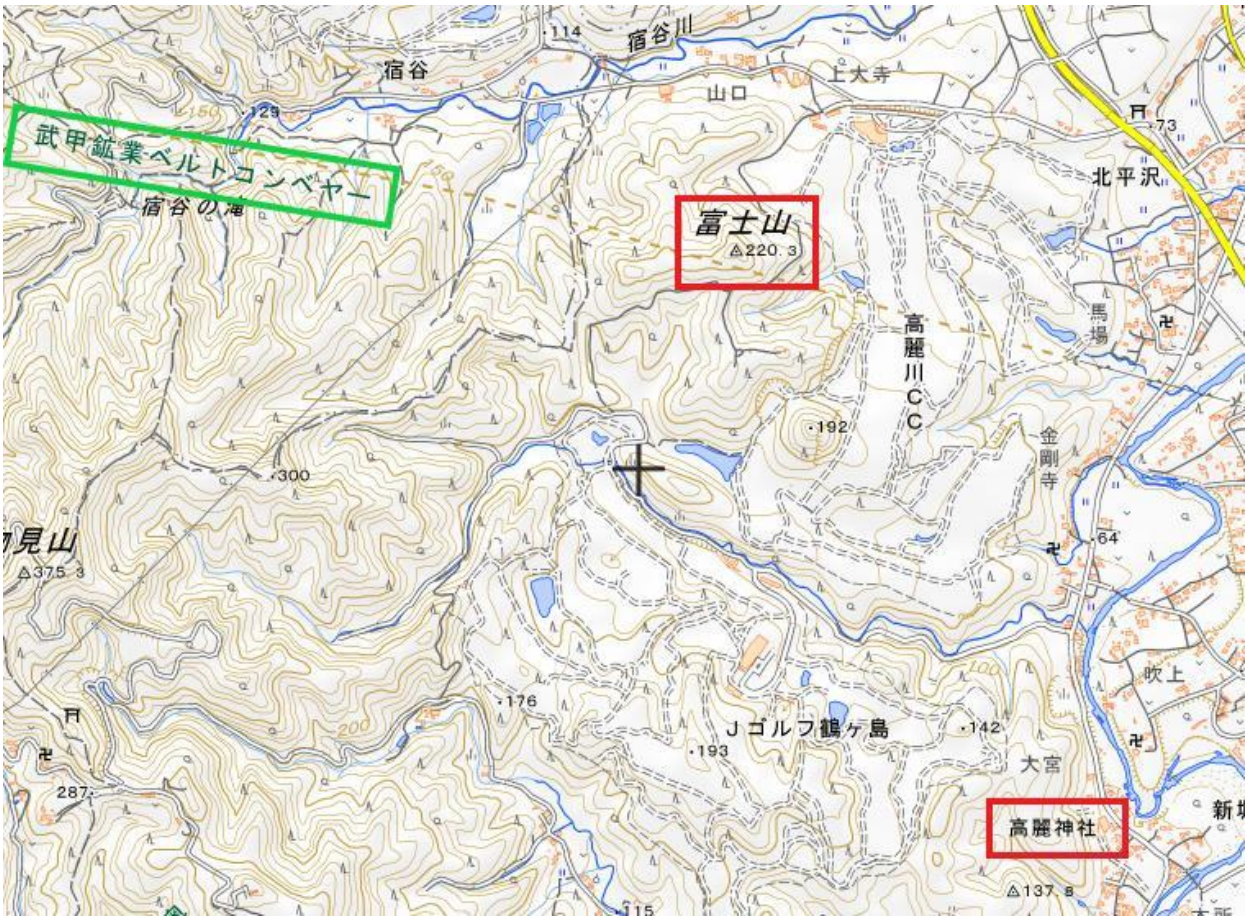
高麗神社初詣と富士山* 初登山

2024.01.17　ハイキング同好会　服部記

2024 年 1 月 16 日、1 月分の番外ハイキングとして、高麗神社初詣と富士山初登山、日和田山ハイキングを実施した。前日は強風、当日も強風、気温も今冬一番寒いとの予報、ただ、救いは雨の心配がないことだ。このハイキングは新メンバーの歓迎の為、特別に企画したものだ。6 名参加したが、いつもの「晴れ女」でかつ「草花の先生」が欠席する。ゆえに予報では「晴れ」だが雨の心配が若干残る。また、草花の名前が分からないけどどうしよう。草花の名前が分からないのは生徒側に問題がある、何回聞いても覚えられないのだ。皆歳のせいにして逃げている。いつまでも先生を頼りにします、よろしく=全員の声。

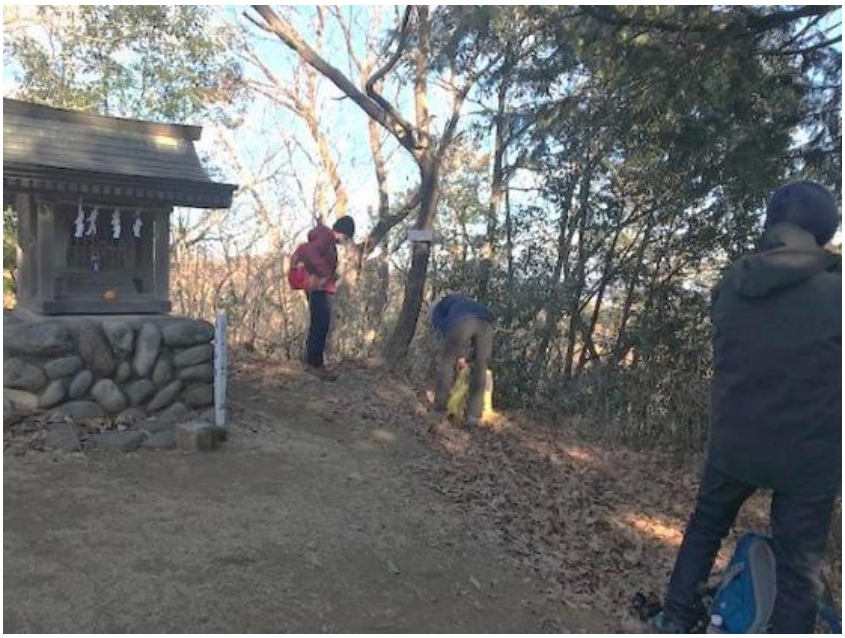
ともあれ 8：30 高麗神社駐車場に集合。まず高麗神社にお参りし、今年 1 年のハイキングの無事と晴れを祈願する。8：40 歩き始める。J ゴルフ鶴ヶ島ゴルフ場脇の道をしばらく歩く。この時点では心配していた風はなく、また日差しもあり予想より暖かい。9：55 全員無事に「富士山」に初登頂する。標高 220.2m、「富士山」のいわれは分からないが富士講に関係するものだろう。



---

* 富士山：220.2m　国土地理院地図に正式に記載されている。この辺では、通称「平沢富士山」。

* 左上に「武甲鉱業ベルトコンベアー」とある。これは武甲山の砕石場から地下トンネルの中を 24 ㎞に亘るベルトコンベアーで日高にある太平洋セメント工場まで原料石灰岩を供給している。地上にはほとんど顔を出さないので知らない人が多い。



富士山頂上

9：50　400m南にある白銀平に着く。ここは東側の眺望がすばらしい。しばらく眺望を楽しみ「駒高」を目指す。

予定より少し早く 11:15 に駒高に着く。時々強い風が吹くようになってきた。それで風の当たらない林の中の陽だまりを見つけ、昼食を摂る。ここまで新人メンバーも全く足を引っ張ることなくついてきている。問題なし。楽しい食事風景の写真を撮ることを忘れた、残念。

12：00 駒高の新しいきれいなトイレに立ち寄り日和田山を目指す。ここまで来ると、平日にも関わらずハイカーが散見される。この駒高のトイレに着く前に若い女性 3 人組に抜かれたが、このトイレの前で、この 3 人がじゃんけんをしていた。トイレの順番を決めていたようだ。

12：35　日和田山頂上に着く。最近は頂上を迂回することが多く久しぶりの頂上である。このころになると風がさらに強くなり、熱を奪う、寒い。頂上に長居はできない。南の方に土煙が見える。筆者が住む狭山・所沢あたりか。早々に下る。帰って家人に聞くと案の定、窓は閉め切っていたのに、廊下が砂っぽく雑巾がけしたとのこと。

12：45 日和田山金毘羅神社に着く。ここからの巾着田を望む景色が秀逸である。特に春には桜並木と菜の花が、秋にはコスモスと彼岸花が巾着を縁取る。
13：10　日和田山登山口に着く。予定より 30 分早い。

聖天院の門前を右に折れ、高麗神社駐車場を目指す。

13：50　高麗神社駐車場に着く。計画より 20 分ほど早くついた。ハイキングシューズを買って同好会に新しく入ったメンバーの初体験は如何だったでしょう。次の日に脚が筋肉痛にならなかったでしょうか。今回は比較的歩きやすい緩いルートを選んで企画した。次回は２月 13 日(火)長瀞アルプス縦走-宝登山(蝋梅まつり中)の予定、少し厳しいかもしれないよ。

以上